



Team Dainan

八千代市立大和田南小学校
《校長室だより》
令和3年度 第48号
令和4年 3月14日

16 平和と公正を
すべての人に



みんなと仲よくしよう！

～ユネスコ委員会と保健委員会からのメッセージ～

私たちの日常にある子供への暴力には、次のようなものがあります。

ネットの危険

インターネットは、差別的な書き込みやいじめの場にもなります。また、日本では年間約 1,800 人の子供が SNS を通じて性犯罪等の事件に巻き込まれています。

いじめ

世界で 1 億 3,000 万人(約 3 人に 1 人)の 13 歳から 15 歳の子供が、いじめを経験しているという調査結果があります。 ※ユニセフ資料から

文部科学省が公表している資料によりますと、令和2年度、小学校におけるいじめの認知件数は 420,897 件(前年度 484,545 件)です。前年度に比べ、63,648 件(13.1%)減少しました。児童 1,000 人当たりの認知件数は 66.5 件(前年度 75.8 件)です。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活環境が変化し、友達との物理的な距離が広がったこと、日常の授業におけるグループ活動や、学校行事など様々な活動が制限され、子供たちが直接対面してやり取りをする機会やきっかけが減少したこと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による偏見や差別が起きないように、学校において正しい知識や理解を促したこと、これまで以上に子供たちに目を配り指導・支援したことなどにより、いじめの認知件数が減少したと考えられます。

前年度と比較して、いじめの件数が減ってきているとは言え、いじめの件数は決して少ない数字ではありません。本校では、子供たちに思いやりのある「豊かな心」を育むため、日頃の学習活動や道徳の授業など、全ての教育活動の中で、未然防止と早期発見・早期対応の取組を行っております。

今回校長室だよりで紹介するのは、子供たちの取組として、ユネスコ委員会と保健委員会が全校児童にあてたメッセージです。



【ユネスコ委員会からのメッセージ】

私たちはこの一年間、ユネスコスクールの一員として、SDGs 達成のためにできることを考えて活動してきました。

私たちは、もう卒業してしまいましたが、最後に全校の皆さんに伝えたいメッセージがあります。

それは、「みんなと仲よくしよう」ということです。

皆さん、友達を大切にしていますか？軽い気持ち、悪ふざけで傷つくようなことを言ったり、したりしていませんか？私は、この6年間、友達のおかげで何度も助けられました。皆さんも友達と助け合うことで、

つらいことを乗り越えた経験があるのではないのでしょうか。

私たちは、もう卒業してしましますが、これから大和田南小学校がいじめのない、友達を大切にできる学校になれることを願っています。 6年 宮下友梨菜さん



【保健委員会からのメッセージ】

私たち保健委員会は、2学期にユネスコ委員会から次のような依頼を受けました。

「SDGs16番目の“公正と平和をすべての人に”という目標を達成するために、保健委員会には主にいじめについて考えて、学校みんなに何か伝えてほしい。」

そこで、保健委員会ではまず「どんなことをいじめと感じるか」ということを考えてみることにしました。

保健委員会のメンバーから出

た意見を保健委員会だよりにまとめました。自分で読むのが難しい人は、おうちの人と一緒に読んでみてほしいです。

どんな小さなことでも、された人がいじめと感じたら、いじめになります。もちろん、人に痛い思いをさせるような暴力や、仲間外れ、悪口などは絶対にしてはいけないことです。心当たりのある人はすぐにやめましょう。

でも、時にはいじめてしまったことをうまく気づけない場合もあります。そのつもりがなくても、誰かをいじめてしまっているかもしれません。いじめられたと感じた人は、そのことをわかってもらうためにも勇気を出して、誰かに相談してほしいです。つらい思いをしているということをきちんとわかってもらうための第一歩です。

もし、あなたが誰かに突然「あなたにされたことで、私はとてもいやな思いをしました。」と言われたらどうしたらよいでしょう。

いやなことをされた人が、傷つきながらも勇気をもって伝えてくれたことです。真剣に一生懸命考えてください。相手の身になって真剣に考えたら、どうしたらよいかかわかると思います。

6年 花野玉枝さん、渡邊悠理さん

3年生 ミルクプロジェクト～興真乳業様のホームページに掲載されました。～

3月7日発行の校長室だよりでもお知らせしましたが、3年生は自分たちにもできることとして、牛乳の飲み残しを減らすため、牛乳パックのデザインづくりに取り組みました。

この取組については、1学期に興真乳業様と打ち合わせをし、牛乳の消費拡大に向け、商品化できないか相談をした経緯があります。しかし、商品化をするには、いろいろ決まりがあり、3年生の発達段階を考えると難しいことがわかりました。商品化はできませんでしたが、子供たちの思いが伝わり、クラスごとにデザインをしたパッケージを興真乳業様のホームページに掲載していただくことができました。子供たちのデザインを見ていただければ幸いです。

すごいぞ！大和田南小学校PTA！！

ベルマーク教育助成財団のホームページに、2021年度集票点数ランキングが掲載されています。その中に、本校の名前を見つけました。ベルマークは、学校や学校以外の団体も含めて、約27,000校が参加しているそうです。

結果は、次の通りです。

八千代市でのランキング 第1位 155,609点

千葉県でランキング 第5位

全国でのランキング 第99位

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、PTA活動が制限され、思うように活動ができなかったと思います。しかし、そのような中でも、今できる最善の方法を考え、様々なご支援をいただくことができました。心より感謝を申し上げます。

集めたベルマークは、今後、子供たちの学習活動に使うものの購入にあてていきます。